

A S E L E No. 29

Friday, December 25, 2020

The Aomori Society of English Language Education Newsletter

青森県英語教育学会通信第 29 号 令和 2 年 12 月 25 日

小学校で教科としての外国語の指導がスタート。

2020 年の 4 月より小学校で教科として英語の授業がスタートしました。新型コロナの感染拡大防止のため、ペアワークや接触を伴うアクティビティを禁止したりする学校が多かったと聞いています。さらに、多くの研修が中止・延期になるなど、非常に難しい中でのスタートであったことは間違いのないと思います。弘前大学でも、令和 2 年度弘前大学免許法認定講習として、小学校の先生方が中学校の英語の 2 種免許状を取得するためのプログラムを行っています。提携校であるメイン州立大学の先生方にも協力いただき、ネイティブスピーカーの先生によるオーセンティックな教材の開発も行っています。5 年目となった今年は、遠隔講習の形での実施となりました。週末の午前中に Zoom を使った双方向の講習を行い、次の週末までの 1 週間の間に、ネット上にアップロードされた教材を視聴し、課題に取り組むオンデマンド講習を併用する形で実施しています。受講者の先生方は、多忙な校務の間を縫っての受講ですので、難しい日程のはずなのですが、とても前向きに取り組んでおられます。小学校における英語の教科化は、このように先生方の熱意に支えられていることを改めて実感し、講習を企画運営する側として身が引き締まる思いです。

来年度研究大会は岩手で

すでにご案内しておりましたように、今年 6 月に開催予定となっておりました東北英語教育学会岩手研究大会は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、1 年延期となり、来年 6 月に岩手支部の主管で開催される予定となっております。日程・会場については、現時点では未定となっております。また、シンポジウムテーマや特別講演等、具体的なプログラム内容については、あらためて随時公表されることになります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、大会情報につきましては、以下の全国英語教育学会ウェブサイトでもご確認いただけます。

<https://sites.google.com/site/tohokueigo/>

令和 3 年度全国英語教育学会第 46 回長野研究大会

今年 6 月に開催予定となっておりました令和 2 年度全国英語教育学会長野研究大会につきましても、すでにご案内しておりましたように、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、1 年延期となっております。令和 3 年度の全国英語教育学会研究大会は関東甲信越英語教育学会の主管により長野市で開催されます。日程、会場は、現時点では未定となっております。大会要項は来年 5 月上旬に大会事務局から送付される予定です。なお、大会情報につきましては、以下の全国英語教育学会ウェブサイトでもご確認いただけます。

<http://www.jasele.jp/>

東北英語教育学会研究紀要第41号論文募集

—投稿希望者は1月8日（金）までに県支部編集事務局に連絡を—

東北英語教育学会では、研究紀要第41号（令和3年3月発行予定）掲載論文を募集しております。掲載論文は各県3編までで、未発表の研究論文及び実践報告が対象となります。論文投稿にあたっては、必ず、東北英語教育学会のホームページ <https://sites.google.com/site/tohokueigo/> に掲載の投稿規定等をご確認ください。投稿希望がございましたら、令和3年1月8日（金）までに、研究主題及び概要（和文400字程度）を添えて、下記県支部編集事務局までご連絡ください（ファックスまたはEメールでも可）。投稿希望者には投稿必要書類等を送付いたします。編集準備作業の都合上、投稿申込み締め切り以降の受付は応じかねますのでご注意ください。原稿締め切りは令和3年2月12日（金）で、原稿提出先は同じく県支部編集事務局となります。原稿につきましても、締め切りを過ぎたものは受理しかねますので、提出にあたっては、くれぐれも締め切りを厳守いただくようお願いいたします。なお、投稿論文の採否については、東北英語教育学会研究紀要投稿規定に従い、県支部査読委員による査読審査の上、決定させていただくことをあらかじめ御了承下さい。

【研究紀要青森支部編集事務局】 青森公立大学経営経済学部 丹藤永也研究室
〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎 153-4
TEL/FAX : 017-764-1676 E-mail : hitando@b.nebuta.ac.jp

会員登録の確認と学会費納入のお願い

令和3年1月末日をめどに下記振込先まで学会年会費をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。東北会員は4,000円、全国会員は6,000円となっております。現時点での会員登録状況は、封筒の宛名シールの下部に「全国会員」、「東北会員」という記載がありますので、ご確認いただければと思います。なお、令和2年12月24日現在で過年度の学会費が未納となっている会員各位には、さらに別紙にて納入のご案内をさせていただいております。本依頼状と行き違いにご納入いただいている場合は、失礼の段、なにとぞご容赦のほどお願い申し上げます。また、これも毎回お願いしていることですが、勤務先、現住所を変更された場合は速やかに事務局までご連絡ください。

今後は、簡単な事務連絡については、郵送料節約のため、できるだけEメールを利用したいと考えております。将来的にはニュースレターについてもEメール配信を考えております。つきましては、まだ事務局から一度もメールが届いていない学会員の皆様には下記事務局担当者のアドレスまで、ご氏名のみで結構ですのでメールを送信していただきたくお願い申し上げます。メールアドレスを変更された方につきましてもあらためてご連絡いただけますようお願い申し上げます。

◇ASELE Newsletter No. 29をお届けいたします。新型コロナウイルス感染拡大の影響は、想像以上に大きな影響を与えました。本学では前期の授業が遠隔での実施となり、そのための準備や研修に追われた4月でした。全員が遠隔での授業にはじめから前向きであったわけではありませんでしたが、それでもいざやるぞ！となつてからは、隣りの研究室同士で遠隔授業の通信テストをしたり、教材をシェアするなど、一丸となつて乗り切った2020年だったなと思います。会員のみならず、コロナの対策で大変なご苦労があったこととお察し申し上げます。コロナが早期に収束し、これまで通りみなさまが授業や研究に取り組める日常が戻ってくることを心よりお祈り申し上げます。

（文責 佐藤）

青森県英語教育学会通信（ASELE Newsletter）第29号
2020年12月25日発行

発行者 青森県英語教育学会（ASELE）
代表者 野呂徳治
発行所 〒036-8560 弘前市文京町1 弘前大学教育学部英語教育講座 佐藤剛研究室
青森県英語教育学会（東北英語教育学会青森支部）事務局ニュースレター担当
電話&FAX : 0172-39-3448 E-mail : satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp
学会費振込先 青森銀行富田支店 普通預金 口座番号 1009612 名義 青森県英語教育学会 代表 野呂徳治